タイ国から観光開発のために視察団が来町

日高町の魅力発信のため町内を視察

３月22日、新しい魅力を見つけ、観光につなげていこうと、タイ国の旅行会社と新聞社の方々が来町しました。

前回の台湾の旅行会社と新聞社の来町に続き、札幌のＮＰＯ法人の主催により実現した今回の視察は、門別漁港と富浜漁港で海産物水揚げの様子などを見学したほか、町長と昼食をとりながら懇談を行いました。

町長は「日高町には、四季を通じて様々な楽しみ方がある。今後も情報を発信し続けて、広く日高町を知ってもらいたい」とＰＲしました。

(社)苫小牧地方法人会日高地区会より車椅子等寄贈

地域のために役立つ活動をしたい

３月15日、社団法人苫小牧地方法人会日高地区会様(廣木英明会長)より、地域貢献活動の一環として、町へ車椅子５台等が寄贈され、三輪町長へ手渡されました。

廣木会長は「地域のお役に立ちたいという思い。有効に活用していただけると嬉しい」と話していました。

いただいた車椅子等は、町内の各施設に届けられます。

同会からは、昨年も町観光協会へテント１張を寄贈いただいております。

日高高校に10名の新入生が入学

輝かしい未来への第一歩！

４月10日、日高高校で平成24年度入学式が行われました。

式では「入学許可宣言」が行われ、10名の新入生一人ひとりの名前が呼ばれると緊張した面持ちで起立し、最後には校長から「10名の入学を許可します」と宣言されました。

新入生を代表して旭川市出身の平山駿さんが、今後の学校生活への期待を込めて、力強く宣誓しました。

町内４つの小学校で入学式を挙行

101名が新入学！学校生活に期待！

4月6日、町内の小学校で入学式が行われ、101名の新一年生が誕生しました。

門別小学校では23名の入学生が真新しいランドセルを背負って保護者と一緒に登校しました。

入学式前は緊張した表情でしたが、式が始まり自分の名前を呼ばれると元気に手を挙げて返事をしました。

校長先生は「皆さんの入学をみんなが心待ちにしていました。」とエールを送り、在校生は歓迎の歌で、入学生を迎えました。

日高町教育奨励表彰

平成23年度日高町教育奨励表彰式が、３月29日、門別総合町民センターで行われました。

本年度は、中川翔紀さんが「学校教育奨励表彰」に、「スポーツ奨励表彰」には、前田穂さん、鈴木徳美さん、白石由起子さん、佐藤凛佳さんが受賞されました。

受賞者を代表して、白石由起子さんは、「今日の感激を忘れず、これからも努力を続けたい。」と挨拶しました。

○ 学校教育奨励表彰　　中川　翔紀 様

～ 意欲的な学習活動の実践と成果 ～

自ら目標を設定し、真摯に学習を継続する中で科学の楽しさを知り、猛勉強の末、昨年11月に行われた危険物取扱者の最上級資格である甲種試験に合格されました。

高校２年生で乙種１～６類全てを取得した後、高校生には難関資格であるといわれている甲種試験合格を目指し、毎日列車とバスで通学する車内では、常にテキストを開いて独学で勉強をしたという努力家であります。

また、卒業後は軽種馬の生産・育成を手がける企業へ就職し、「生産技術の修得」という目標を掲げ、新たな挑戦に意欲を燃やす姿勢は、多くの後輩の模範であり、関係者からも今後の更なる成長が大きく期待されております。

○ スポーツ奨励表彰　　前田　穂 様

～ 地域における生涯スポーツの振興 ～

平成９年４月から門別町パークゴルフ協会事務局長の要職に就いて以来、現在まで町民の健康増進を目的とした地域の生涯スポーツの普及・発展に寄与されてきました。

また、平成13年から日高地区（管内）パークゴルフ協会連合会指導普及副部長並びに主任指導員を務め、平成22年からは指導普及部長を務めながら指導者講習会及び指導員認定講習会等の講師として活躍されております。

さらには平成18年の旧門別・旧日高両町パークゴルフ協会の合併に尽力されるなど、町民のための生涯スポーツの振興と後進の育成に大きく貢献しております。

○ スポーツ奨励表彰　　鈴木　徳美 様

～ 地域における生涯スポーツの振興 ～

平成７年4月設立当初から日高町パークゴルフ協会事務局長の要職に就いて以来、現在まで町民の健康増進を目的とした地域の生涯スポーツの普及・発展に寄与されてきました。

また、平成13年から日高地区（管内）パークゴルフ協会連合会指導普及部長並びに主任指導員を務め、平成22年からは会長として指導者講習会及び指導員認定講習会の運営等に活躍されております。

さらには平成18年の旧門別・旧日高両町パークゴルフ協会の合併に尽力されるなど、町民のための生涯スポーツの振興と後進の育成に大きく貢献しております。

○ スポーツ奨励表彰　　白石　由起子 様

～ 2011山口国体馬術競技入賞 ～

平成23年10月、山口県で開催された「第66回国民体育大会馬術競技」成年女子「トップスコア競技」第５位、「二段階障害飛越競技」第６位と、２種目に入賞する素晴らしい活躍をされました。この活躍により北海道としても女子総合成績（皇后杯得点）第７位入賞という好成績を収めております。

現在、札幌市の北星乗馬クラブに所属し、一昨年の千葉国体においても入賞するなど北海道を代表する選手であります。

また、地元では技術を磨く環境が整わない中、育児との両立も図りながら、遠方でのトレーニングにより更なる向上を目指す姿勢は、スポーツに励む多くの後輩に夢を与え、関係者からも今後の活躍が大きく期待されております。

○ スポーツ奨励表彰　　佐藤　凛佳 様

～ 第12回北海道小学生ＡＢＣバドミントン大会Ｂ優勝 ～

昨年７月室蘭市において開催された「第12回北海道小学生ＡＢＣバドミントン大会」小学校３・４年生（B)の部で見事優勝に輝く快挙を成し遂げ、同年８月熊本県において開催された「第12回全国小学生ＡＢＣバドミントン大会」に出場し、予選リーグを勝ち抜き、決勝トーナメントに進む活躍をされました。

また、昨年８月室蘭市において開催された「第30回北海道小学生バドミントン大会」小学生４年生以下の部で、見事全国大会出場権を獲得し、同年12月釧路市において開催された「第20回全国小学生バドミントン大会」に出場されております。

学校でも明るく、おごらず、黙々と練習に打ち込む姿勢は、スポーツに励む多くの仲間の憧れであり、関係者からも今後の更なる成長が大きく期待されております。